

マタイの福音書 第24章 13節

「しかし、最後まで耐え忍ぶ者は救われます。」

このみことばを挟んで世の荒廃、キリスト者を襲う苦難、天変地異さえも予告されています。そのうえで、しかし、とみことばは続きます。時代が激動、激変、そしてこのみことばは、いよいよ神の御国の成就に近づいている緊迫した時期のもので、これまで体験したことのない出来事の到来への備えとして語られるみことばです。いつの時代であっても、世が変革するときは人心が揺さぶられ、乱れ、社会が荒廃しました。

しかし、とここでは語られます。世がすさみ、荒れてくる変化のなかで、人心はさらに憎しみを露わにする状況にあって、しかし、であります。世の状況がすべてを支配しているわけではありません。混乱と激変するなかで、しかし、とことばを放つお方がいます。このお方が究極的な支配者であり、導き手であることを現わします。

そして、言われます、「最後まで耐え忍ぶ者は救われます。」耐え忍ぶことが起こると確かに言っています。最後まで耐え忍ぶ力は与えられるとも言っています。それは、救いです。この救いは最後のときだけでなく、耐え忍ぶ間中励まし、力となる今の救いでもあります。